

衆議院(小選挙区選出)議員選挙公報(東京都第27区)

東京都選挙管理委員会



日本をなめるな!

もう見過ごしてなんてられない。
私たちはまだやれる。
日本の未来を諦めない。

参政党公約2024 3つの決意と7つの行動

- | | | |
|---|---|--|
| 決意 1 奪われる日本の国土と富を護り抜く。 | 決意 2 失われる日本の食と健康を護り抜く。 | 決意 3 壊される日本の教育と国家アイデンティティを護り抜く。 |
| 行動 1 積極財政と減税による経済成長で失われた30年に終符を打つ。 | 行動 3 輸入依存から脱却し食料危機への備えを強化。 | 行動 5 日本の国柄と国益を守る国家アイデンティティの確立。 |
| 行動 2 外国資本による日本の買収と過度な移民受け入れに歯止めをかける。 | 行動 4 ワクチン薬害問題を党をあげて追究し、被害救済申請の負担軽減と審査の迅速化。 | 行動 6 若者が未来の社会を動かす国へ。16歳からの投票権。 |
| | | 行動 7 自民党の憲法改正案に反対し、国民自らが憲法を創る「創憲」を推進。 |



参政党公認
いしかわ
石川 めい子



比例も参政党へ

石川
めい子
プロフィール

福岡県北九州市出身。長崎外国語大学卒。上京し上場企業に入社。ECコンサルタント、WEBディレクターを経て、現在はデータアナリストとして勤務。4社のIT企業を経験。杉並区在住13年、現役会社員、シングルマザーとして子育て中。

41歳

若い力で変える。

右肩上がりの時代は終わり、現在の日本は「課題先進国」と言われています。課題解決が政治家の最大の役割です。この国の仕組みを見直し、これからの日本にとって必要な改革を前へ進めます。働き盛りの47歳、現役世代の代表として「頑張った人が報われる日本」を実現し、次の世代に引き継ぐ責任を果たす。現状の国政、自民党、中野区、杉並区を変えなければならない、覚悟と決意をもって変えていきます。

人格形成の土台となったこの地に戻ってきました!

- プロフィール
- 1992 明治大学付属中野中学校卒業
 - 1995 明治大学付属中野高等学校卒業
 - 1999 明治大学政治経済学部政治学科卒業
 - 日商岩井株式会社入社
 - 株式会社メタルワン転職
 - 港区議会議員選挙【初】当選
 - 2015 港区議会議員選挙【2期目】当選
 - 2019 港区議会議員選挙【2期目】当選
 - 2022 明治大学公共政策大学院カバナンス研究科修了
 - 2023 自民党公募で衆議院の東京都第27選挙区支部長に選出(4月)

「この国を、前へ。」を掲げる黒崎祐一の原点

「前へ」は、私の政治家としての信念を表す言葉です。明治大学ラグビー部元監督の北島忠治氏が作った言葉で、どのような困難があっても、目標に向かって立ち向かう勇気と使命感が込められています。何かを成し遂げるために勇気と使命感が大切なのは、政治の現場でも同様です。政治において「前へ」の精神を体現していくには、第一に、「現場を知る」ことが重要だと考えています。あらゆる課題は、人々が生活する現場に存在しています。何が不足しているのか、それは法律なのか制度なのか、課題の本質はどこにあるのか。現場を観察することで、その答えが見えてきます。政治家の存在意義は、課題を解決し実行することです。現場を通じて課題を浮き彫りにし、解決へ向けた調整を行うことが、「前へ」の精神を実現することなのです。地方議員時代に現場主義を貫き、多くの現場を見てきた経験から、「前へ」という言葉を何度も反芻し、私の政治家としての信念を象徴するスローガンとして育ててきました。

比例代表も自民党へ



この国を前へ

基本的な考え方 126代に渡り脈々と受け継がれる皇室を戴く国、日本。豊かな伝統と文化を持ち、先人たちのたゆまぬ努力と「One for All, All for One」の精神により、経済大国の地位を築いてきました。一方で、90年代以降の「失われた30年」において、国の制度疲労や人口動態など構造的な課題があると考えています。黒崎祐一は、構造的な課題を解決し、次の時代に引き継ぐ責任を果たすことで、「頑張った人が報われる日本」を実現します。

黒崎が目指すこの国の方向性 >>>

1 東京を「日本のエンジン」として発展させ、中野・杉並がリードします	2 「強い経済」で生活を豊かに	3 誰もが「安心」して出産・子育てできる社会へ
4 日本の「領土・領海・領空」を断固として「守り抜く」	5 次の世代に繋げる制度を構築し、将来への「不安」を「安心」に変える	6 「想定外をなくす」。政策を総動員し、「命を守る」

「デジタルの積極的な活用推進」
もっと早く・もっと便利に・もっと簡単に。
スピード感と利便性を向上させる



公認
自民党
黒崎 祐一
くろさき ゆういち
47歳

立憲民主党

初出馬、先輩からの手紙。今も胸に刻む。
「政治家として世直しをするのが目的の候補者には政治家になることが目的の候補者とは違うスタイルがあって然るべきです」——
サラリーマンから政治家へ

- 1960年6月14日生まれ AB型
- 都立練馬高校・慶応大学法学部法律学科卒業
- NEC、日経ビジネス記者から2000年衆議院初当選
- 厚生労働大臣、党政調会長を経て、党代表代行
- 趣味: 読書、カラオケ、散歩
- 著作: 「招かれざる大臣」「闘う政治」他
- 愛読書: 「夜と霧」「徳川家康」「三国志」
- 好物: 麺類、納豆、マーボー豆腐、葛餅
- 座右の銘: 「一日一生」「至誠通天」「而今」
- 日課: 朝の街頭演説、坐禅

私も応援しています!
中野区長 酒井直人 杉並区長 岸本聡子

私は、闘い続ける。元厚生労働大臣 ミスター年金

政治の役割
■国民の命と財産を守り、世界平和を実現する
■生きるつらさを半分に、生きる喜びを倍にする

カネに汚い政治を終わらせる!
パーティー券を含め、企業・団体献金を禁止する

「多様性の否定」にありませぬ。
これらを大転換すれば、一人ひとりの持ち味
が活き、社会や経済の発展にもつながります。
世界一の自然エネルギー立国を実現し、原発ゼロへ!
世界一の自然エネルギー立国を実現し、原発
ゼロを1日も早く達成します。

国の守りを強固に!
専守防衛の下、外交、国際交流、インテリジェ
ンス(情報収集能力、宇宙サイバー攻撃対策を
大幅に強化し、国の守りを強固にします。

消えた年金 ミスター年金の実績!
1600万人の年金記録 年金額にして
2.9兆円もの年金を取り戻す。*1人2記録
戻った例も多数。

ながつまは企業・団体献金
受け取りません!!
ながつま昭は企業・団体献金禁
止法の成立を目指し受け取らず
活動しています。なぜなら、企業・
団体献金は、政治を歪める恐れが
あるからです。金まみれの政治を
変えます!
長妻 昭

ながつま昭の政策・活動報告
政治団体の収支報告も公開!



公認
立憲民主党
ながつま あきら 昭

日本を、世界を変える 若者よ。立ち上がろう!

侵略戦争をなくし、事実上の核兵器無力化

外交において「侵略戦争をしようとする国、核兵器を使おうとする国があれば、その国の若者が責任を持って止める」という若者による世界的な協定を結ぶ。

選挙権の年齢制限廃止

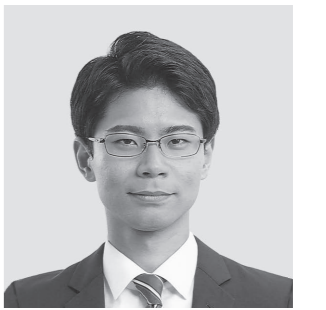
憲法改正により戦争が合法化され戦争が起きれば、改正時に選挙権を持たない若者も数年後には戦争に駆り出される可能性がある。合法的に反対できない若者を救う為に年齢制限廃止を掲げる。

外国人への土地売買の規制

現状、外国人への土地売買や土地の使用方法に関する制限がほとんどない。土地の用途や購入条件について見直す必要がある。

自給自足を超え、輸出国へ

日本の食料自給率を上げる。海外輸出を前提とした米の生産を行い、衣食住の、「食」で世界のトップを目指す。



無所属・26歳
とうじろう
石倉 たくひろ

(この選挙公報は、公職選挙法(昭和25年法律第100号)第169条第3項の規定により、候補者から提出された原稿をそのまま製版の上掲載したものです。)

投票日10月27日(日) 午前7時から午後8時まで

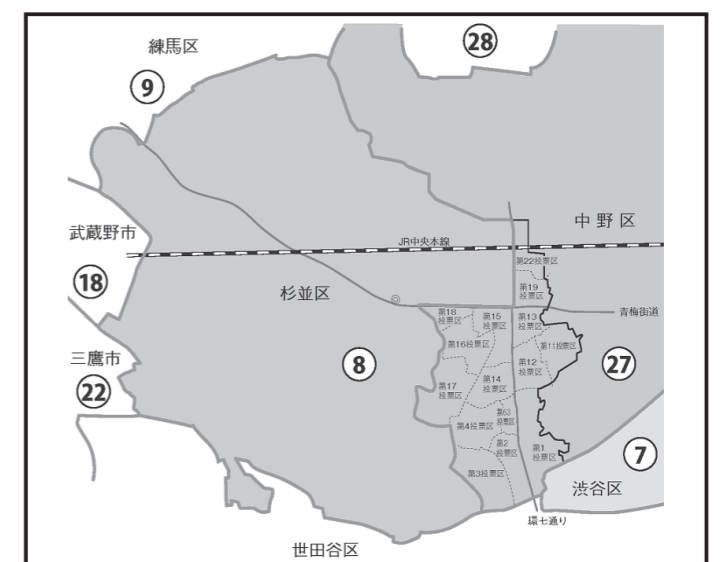
- ・ 期日前投票期間 10月16日(水)～10月26日(土) 午前8時30分から午後8時まで
 - ・ 期日前投票所 お住まいの区・市役所、町・村役場やその出張所など
- (期日前投票ができる日時は期日前投票所によって異なります。詳しくは区市町村選挙管理委員会のお知らせ等でご確認ください。)

東京都第27区に属する区域

◎中野区の全域

◎杉並区の次の地域

方南1丁目、方南2丁目、和泉1丁目～4丁目、永福1丁目(1番)、和田1丁目～3丁目、堀ノ内1丁目～3丁目、松ノ木1丁目～3丁目、大宮1丁目、大宮2丁目(1番から4番まで、19番から27番まで)、梅里1丁目、梅里2丁目、高円寺南1丁目、高円寺南5丁目、高円寺北1丁目



投票方法

「小選挙区選出議員選挙」と「比例代表選出議員選挙」があります。

- ◇小選挙区選出議員選挙 → 「候補者氏名」を記載
- ◇比例代表選出議員選挙 → 「政党等の名称」を記載